

佐賀県感染症発生動向調査週報

平成22年第15週 平成22年4月12日(月)～平成22年4月18日(日)

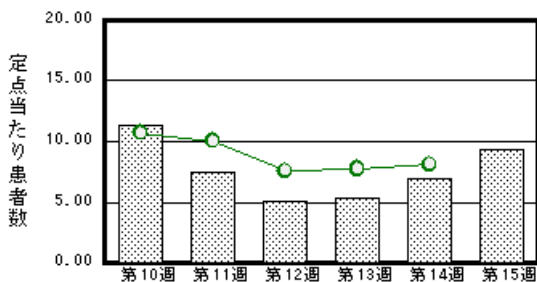
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

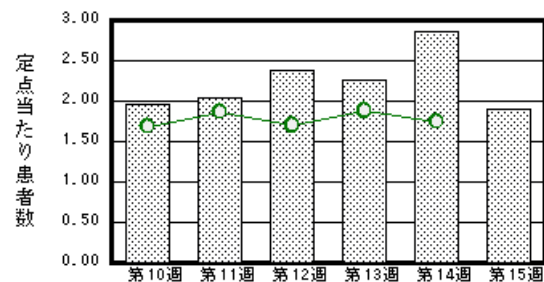
注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(215名) インフルエンザ(59名) 水痘(44名)
突発性発しん(23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(17名)
- 2 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(160名 215名)。過去5年間の同時期と比較して、患者報告数がやや多くなっています。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansennseihp0912/tem.html>
- 3 【インフルエンザ】患者報告数が増加しました(46名 59名:迅速診断キットでA型5名、B型54名)。衛生薬業センターで検査を実施した結果、1名から新型インフルエンザウイルス、2名からインフルエンザウイルスA香港型が検出されました。日ごろから十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、感染予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>

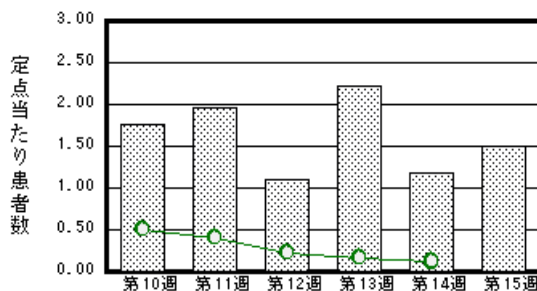
感染性胃腸炎



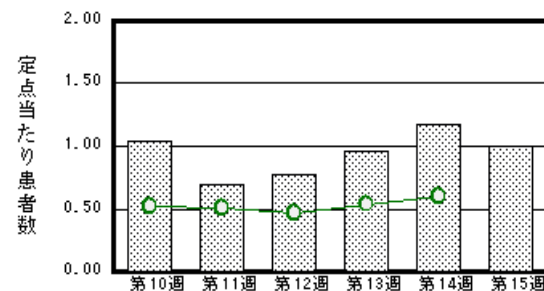
水痘



インフルエンザ



突発性発しん



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報(IDWR) 2010年第13週号(3月29日～4月4日)要点

・ 発生動向総覧	< 第13週 > 手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< A型肝炎 > 2010年の報告数は、第10週以降急増しており、3月の報告数は2007年以降の各月の報告数と比較して最多であった
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2009年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10シーズン / インフルエンザウイルス2009/10シーズン
・ 速報	血液疾患患者からのオセルタミビル耐性新型インフルエンザウイルスA/H1N1pdm分離 - 北九州市
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

佐賀県感染症発生動向調査週報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症(佐賀県)

疾病名	結核 (二類感染症)		
患者 *1 (住所地)	1名(10歳代男性) (鳥栖保健福祉事務所管内)	2名(60歳代男性、50歳代男性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	1名(70歳代男性)*2 (杵藤保健福祉事務所管内)
感染原因・感染経路	不明	不明	不明
無症状病原体保有者	0名		
平成22年届出累計	46名(今週 4名)		
平成21年	同 期	43名	
	届出累計	187名	

*1 個別に届出されたもので、各患者間に関連はありません *2 診断は第13週

佐賀県感染症発生動向調査

(定点報告:五類感染症(週報分))

平成22年第**15**週 平成22年4月12日(月)~平成22年4月18日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国 (第14週)
		インフルエンザ (39)	1 0.08			51 10.20	7 0.78	59 1.51	46 1.18
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.13			2 0.67		3 0.13	5 0.22	754 0.25
	咽頭結膜熱	2 0.25		3 0.75		2 0.40	7 0.30	14 0.61	515 0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.38	2 0.67	10 2.50		2 0.40	17 0.74	31 1.35	3334 1.10
	感染性胃腸炎	91 11.38	30 10.00	33 8.25	25 8.33	36 7.20	215 9.35	160 6.96	24498 8.08
	水痘	18 2.25	7 2.33	6 1.50	3 1.00	10 2.00	44 1.91	66 2.87	5316 1.75
	手足口病		1 0.33		2 0.67	6 1.20	9 0.39	1 0.04	1297 0.43
	伝染性紅斑		1 0.33	2 0.50	1 0.33		4 0.17	6 0.26	660 0.22
	突発性発しん	6 0.75	4 1.33	5 1.25	5 1.67	3 0.60	23 1.00	27 1.17	1818 0.60
	百日咳								87 0.03
	ヘルパンギーナ	1 0.13	6 2.00			1 0.20	8 0.35	10 0.43	302 0.10
流行性耳下腺炎	3 0.38	6 2.00	2 0.50			11 0.48	9 0.39	3486 1.15	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								17 0.03
	流行性角結膜炎								366 0.54
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎								13 0.03
	マイコプラズマ肺炎	9 4.50					9 1.50	3 0.50	126 0.28
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								7 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第15週 平成22年4月12日(月)～平成22年4月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
0～5ヶ月	1	0～5ヶ月	1			4	1			1				0～5ヶ月							
6～11ヶ月	1	6～11ヶ月		4		27	3			16		1		6～11ヶ月							
1歳	4	1歳	1	2	1	51	14	2		6		1	2	1歳						2	
2歳	3	2歳	1			31	6	4				3	1	2歳						1	
3歳	5	3歳				24	10	1				2		3歳							
4歳	3	4歳		1	2	18	2	1	1			1	2	4歳						2	
5歳	6	5歳			1	14	5	1	1				3	5歳						1	
6歳	7	6歳			1	9	2						2	6歳							
7歳	6	7歳			2	6							1	7歳							
8歳	1	8歳			1	4	1			1				8歳							
9歳	15	9歳				5				1				9歳							
10歳～14歳	3	10歳～14歳			1	9								10歳～14歳							
15歳～19歳		15歳～19歳				1								15歳～19歳						1	
20歳～29歳	3	20歳以上				12								20歳～29歳							
30歳～39歳	1													30歳～39歳							
40歳～49歳														40歳～49歳							1
50歳～59歳														50歳～59歳							
60歳～69歳														60歳～69歳							1
70歳～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	59	合計	3	7	17	215	44	9	4	23		8	11	合計							9
前期計	46	前期計	5	14	31	160	66	1	6	27		10	9	前期計							3
当期間/前	1.28	当期間/前	0.6	0.5	0.55	1.34	0.67	9	0.67	0.85	***	0.8	1.22	当期間/前	***	***	***	***		3	***
増減数	13	増減数	-2	-7	-14	55	-22	8	-2	-4		-2	2	増減数							6

***は前期計が"0"のとき

